

令和5(2023)年度 木曾岬町立木曾岬小学校 第4学年 シラバス (4科/全7科)

教科目標	国語科		社会科		算数科		理科	
	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1)日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようになる。 (2)日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3)言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。 (1)地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べとめる技能を身に付けるようにする。 (2)社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことを選択・判断したことを適切に表現する力を養う。 (3)社会的事象について、よりよい社会を考えたことを選択・判断したことを適切に表現する力を養う。 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。		数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。 (2)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 (3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付く、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。 (3)自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。	
学年目標	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。		【知識及び技能】 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々も健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことを選択・判断したことを表現する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。		【知識及び技能】 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付く学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		【知識及び技能】 (1)物質・エネルギー ①空気、水及び金属の性質、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)生命・地球 ①人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 (1)物質・エネルギー ②空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主に既習の内容や生活経験に基づき、根拠のある予想や仮説を構築する力を養う。 (2)生命・地球 ②人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主に既習の内容や生活経験に基づき、根拠のある予想や仮説を構築する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 (1)物質・エネルギー ③空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。	
	学期	月	学習内容	月	学習内容	月	学習内容	月
1	4	こんなところが同じだね 春のうた／つづけてみよう 白いぼうし 図書館の達人になろう 漢字の組み立て 漢字辞典の使い方 春の楽しみ	4-5	○私たちの県 ・わたしたちの県 ＜三重県の県の地形・産業・交通網などをに着目し、県の様子を捉え、地理的環境について理解する。＞ ＜47都道府県の名称と位置を理解する。＞ ＜地図帳や資料を利用し、白地図などにまとめる。＞ ○健康なくらしを守る仕事 ・ごみのしよりと活用 ＜毎日出るごみの処理や有効利用について理解する。＞ ＜処理の仕組み、再利用など事業の様子を捉えその事業が果たす役割を考える。＞ ＜バイクや車やリサイクルの森で見学したことなど調べたことをまとめ、発表する。＞ 6-7 ○くらしをささえる ＜飲料水が安全に家庭に送られてるよう、浄水場がどんなことに気をつけて事業を進めているか理解する。＞ ＜供給の仕組みや事業の様子を捉え、事業が果たす役割を考える。＞ ＜見学したことや調べたことをまとめ、発表する。＞	4	○学びのとびら 1. 大きい数のしくみ<億・兆などの命数法、十進法位取り記数法をとらえる> 2. 折れ線グラフと表<折れ線グラフを読み方・かき方をとらえる> 3. わり算の筆算(1)<2~3位数を1位数で割る除法と筆算形式をとらえる> 4. 角の大きさ<角の大きさの意味をとらえ、分度器を利用する。> 5. 小数のしくみ<小数の位取りの原理をとらえる> 6-7 ○考える力をのばそう ○そろばん	4	自然にせまる 1. 春の生き物(季節と生き物①) 〈身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりの理解〉 2. 天気と1日の気温 〈天気と気温の変化、1日の気温の変化の理解〉 3. 電気のはたらき 〈電流の大きさや向き、乾電池につないだもののようすの理解〉 ○夏の生き物(季節と生き物②) ○夏の夜空(空を見上げると①)
	5	聞き取りメモのくふう／話し方や聞き方から伝わること 漢字の広場③ 思いやりのデザイン／アップとルーズで伝える／考えと例 カンジーはかせの都道府県の旅1 お礼の気持ちを伝えよう 漢字の広場② 一つの花 つなぎ言葉のはたらきを知らう 短歌・俳句に親しもう(一) 要約するとき 新聞を作ろう／アンケート調査のしかた カンジーはかせの都道府県の旅2 夏の楽しみ 事実にもとづいて書かれた本を読もう／ランドセルは海をこえて	9-10	○自然災害から人々を守る活動 ・自然災害から命を守る<自分たちが住む地域が今後予想される災害に対する備え、人々を守る活動の大切さを考える。> ・伊勢湾台風から学ぶ<語り部の話や資料から、同じ災害を繰り返さないための工夫や避難に対する意識を高める。> 10 ○くらしのなかに伝わる願い ○地いきの発てんにつくした人々 ・宝暦治水と薩摩の人たち ・三川分流工事とヨハネス・デ・レーケ 10-11 ・わたしたちのまちに残る古い建物 11-12 ・わたしたちのまちに伝わる祭り	9	6. わり算の筆算(2)<仮商のたて方と修正の仕方をとらえる> 10 ○倍の見方 7. がい数の使い方と表し方<概数の意味をとらえ、和・差・積・商を概数で見積もる> ○算数で読みとこう 11 8. 計算のきまり<四則混合の式の計算順序をとらえる> 9. 垂直、平行と四角形<垂直・平行の概念をとらえ、台形などを作図する> 12 10. 分数<真分数・仮分数・帯分数の概念をとらえ、同分母分数の加減計算をする> 11. 変わり方調べ<2つの数量の関係を表や式に表す>	9	4. 月や星の動き(空を見上げると②) 〈月や星の位置の変化や時間の経過についての理解〉 5. とじこめた空気や水 〈体積や押し返す力の変化に着目し、空気と水の性質の理解〉 10 6. ヒトの体のつくりと運動<骨や筋肉のつくりとはたらきに着目し、ヒトやほかの動物の体のつくりと運動とのかかわりの理解〉 11 ○秋の生き物(季節と生き物③) みんなで使う理科室 7. ものの温度と体積(温度とものの変化①) 〈空気・水・金属の温度変化に伴う体積の変化の理解〉
2	9	忘れもの／ぼくは川 あなたなら、どう言う パンフレットを読もう いろいろな意味をもつ言葉 漢字の広場③ ごんぎつね 秋の楽しみ クラスみんなで決めるには 漢字の広場④ 世界にほこる和紙／伝統工芸のよさを伝えよう 慣用語 短歌・俳句に親しもう(二) 漢字の広場⑤ プラタナスの木 感動を言葉に 冬の楽しみ	1	○わたしたちの住んでいる県 1-2 ・伝統的な工芸がさかん地いき<古瓦焼や伊勢型紙など、県内には今も受け継がれている伝統工芸があることを知り、今後も続くよう努力する関係者の思いを理解する。> 2 ・土地の特色を生かした地いき<三重県の土地の様子を再確認し、漁業・農業・林業・観光業など、地域の特色を生かしたまちづくりについて理解する。> 2-3 ・世界とつながる地いき<国同士だけでなく、三重県や各市町もそれぞれ世界の国や町と文化やスポーツで交流があることを知り、その国の環境や生活の様子を理解する。>	1	12. 面積のはかり方と表し方<面積の単位の相互関係をとりえ、面積の公式を使って計算する> 1-2 13. 小数のかけ算とわり算<小数と整数の乗法・除法計算をする> 2 ○どんな計算になるのかな? 2-3 14. 直方体と立方体<立体の概念をとらえ、展開図・見取図をかく> 3 ○考える力をのばそう ○算数で読みとこう ○4年のふくしゅう	1	○冬の夜空(空を見上げると③) ○冬の生き物(季節と生き物④) 8. もののあたまり方(温度とものの変化②) 〈金属・水・空気を熱したときの熱の伝わり方、あたまり方の理解〉 2 9. 水のすがた(温度とものの変化③) 〈温度の変化による水の状態の変化の理解〉 3 10. 水のゆくえ(自然の中の水のゆくえ②) 〈水のゆくえと水の状態変化を関係づけ、自然界の水のようすの理解〉 これまでの学習をつなげよう ○生き物の1年間(季節と生き物⑤)
	10	自分だけの詩集を作ろう 熟語の意味 漢字の広場⑥ ウナギのなぞを追って つながりに気をつけよう もしものときにそなえよう 調べて話そう、生活調査隊 まちがえやすい漢字 初雪のふる日	○音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項の定着に向けて、ワークシート等を活用し、小単元も大切に扱っていく。 ○学び方を身につけさせるためにめあてや学習計画を大切にするとともに、ねらいに応じてグループ学習などの学習形態を取り入れていく。 ○書く力を身につけるために日常のことを綴るようにする。	○飲料水、廃棄物処理に関わって、見学や調査をし、これらの事業は地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを考えるよう指導を行う。 ○先人の働きがつかめるよう写真などの資料を使い、確かなイメージをもって学習できるように工夫し、児童の興味や関心を高めるよう指導する。 ○資料を活用したり白地図にまとめるたりして調べ、県の特徴を考えるように指導する。 ○ICT機器を活用し自ら興味を持って調べ、必要な情報を活用できるように指導する。	○算数的な楽しさ・よさを実感するような授業をめざし、児童が主体的に取り組めるよう、身近な生活場面から問題を取り上げたり、実際に測定するなどの数学的活動を多く取り入れたりする。 ○わり算や小数、分数の学習でのつまづきが予想されるので、それらの意味やそれらが用いられる場面を理解し、応用問題などを繰り返し学習することで、習得を図る。 ○自ら疑問に思うことを大切に、疑問に思ったり、考えたりしたことから課題解決に向けて取り組めるよう指導する。	○実験や観察を大切に、できるだけ一人ひとりが個別にできるようにする。 ○学習したことを生かせるように、もの作りを取り入れる。 ○調べ学習やまとめに、ICT機器の活用をする。 ○予想を立て実験したことをもとに考察できるようにする。		
3	1	自分だけの詩集を作ろう 熟語の意味 漢字の広場⑥ ウナギのなぞを追って つながりに気をつけよう もしものときにそなえよう 調べて話そう、生活調査隊 まちがえやすい漢字 初雪のふる日	○単元ごとのテストのほか、調査活動や、調べ学習のまとめ方、資料の活用のかた、表現のしかたなどを評価する。 ○ICTを活用して必要な情報を処理できているかも評価していく。	○単元毎のテストだけでなく、平素のプリントやノート、学習中の意欲や発表、行動の様子などで評価する。 ○学習意欲を高めるために自己評価の活動も取り入れる。	○単元ごとの評価テストだけでなく、観察・実験の計画や予想、結果などを記したノートやワークシートの記録、授業中の発表を大切に評価する。 ○実験・観察では条件整理をきちんとしているかを見る。 ○自然や化学事象に興味を持ち、意欲的に取り組んでいるかを評価する。			
	2	○漢字を書く力をつけるため、家庭での学習を継続していく。 ○読書は、国語の基礎的な事項の定着からも、情緒的な育成からも重要であり、習慣化していく。 ○音読を毎日1声出して読むことを定着していく。	○家庭における調べ学習、図書館の活用、インターネットの利用などから情報を得る活動を通して、学習に関心をもつことが大切であるため、各家庭で可能なことについて協力依頼をしたい。	○算数の学習内容を確実に定着させるために、宿題などでドリル学習に継続的に取り組む。	○自然や生き物への関心が深まるように、日頃から地域の自然に親しむ機会を設けるように家庭にもお願いする。 ○家庭において、季節ごとに星や月についての観察を継続して取り組む課題を提示する。			

令和5(2023)年度 木曾岬町立木曾岬小学校 第4学年 シラバス (3科/全7科)

	音楽科	図画工作科	体育科				
教科目標	表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 (2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。	表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色など豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 (2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 (2)運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3)運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。				
学年目標	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や身体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。	【知識及び技能】 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。				
学期	月	学習内容	月	学習内容	月	学習内容	
1	4	1.音楽で心の輪を広げよう<A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)>	4	まぼろしの花 <形の感じや色の感じなどの表し方を考える>	4	体ほぐしの運動(リズム運動・用具を用いた運動)	
	5	2.歌声のひびきを感じ取ろう<A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	5-6	コロコロガール <ビー玉を転がして遊ぶものをつくる>	4-5	走の運動(50m走)	
2	6	3.いろいろなリズムを感じ取ろう<A表現(歌唱、器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	6-7	絵の具でゆめよう <偶然生まれる色や形を楽しむ>	5	リレー 体カテスト<握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン> ハードル走	
	7	4.ちいきにわたる音楽に親しもう<B鑑賞>			6-7	マット運動(前転・後転・開脚後転・側方倒立回転) 水泳(浮いて進む運動・もぐる浮く運動)	
3	9-10	5.せんりつのとくちょうを感じ取ろう<A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	9	色合いひびき合い <絵の具を指でまぜて変化を楽しむ>	9	徒競走	
	10-11	6.せんりつのもんわりを感じ取ろう<A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	9-10	ギョギョトントンクリエイター <のこぎりを使ってつくる>	10	表現・リズムダンス(運動会につながる表現運動)	
4	11-12	7.いろいろな音のひびきを感じ取ろう<A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	11	わすれられない気持ち <心に残っていることを絵に表す>	10-11	体ほぐしの運動(伝承遊び・集団による運動)	
	1	8.日本の音楽でつながろう<A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	12	カードでつたえる気持ち <飛び出す仕組みを使ってカードをつくる>	11-12	多様な動きをつくる運動(バランス運動・用具を操作する運動)	
5	2-3	9.曲の気分を感じ取ろう<A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	1	ほってすって見つけて <彫刻刀を使って木版にあらわす>	10-11	跳び箱運動(開脚跳び、台上前転、首はね跳び)	
	適宜	○みんなで楽しく<A表現(歌唱、器楽)>	2	おもしろだんボールボックス <段ボールを切り開いて入れ物をつくる>	11	跳の運動(幅跳び・高跳び)	
6		○発達段階に応じた音楽表現の基礎を大切にす。	3	ゴー! ゴー! ドリームカー <ゴムのカで走る車をつくる>	11-12	ベースボール型ゲーム(キック・ハンドベースボール)	
		○学習の約束を守り、聴くことを大切にす。			12	保健(体の発育と健康)	
7		○お互いの表現を大切にす、表現する楽しさを味わえるような授業を目指す。			1	多様な動きをつくる運動(力試し・動きを組み合わせた運動)	
			○一人一人が自分の気持ちを、のびのびと表現することができるように、題材の工夫や支援の方法を考え授業づくりをする。			1-2	表現・リズムダンス(ロック・サンバなど)
8			○児童相互の表現方法の交流をもつことや関わりを大切にす授業づくりをする。			2	跳の運動(なわとび)
						3	鉄棒 ゴール型ゲーム(ポートボール・ラインサッカー)
9						○児童の実態に応じた課題の達成に向けて挑戦できるようにグループ練習などを取り入れ、一人一人の意欲や体力・技能を伸ばす。	
						○みんなが楽しめるようなルールや動きを工夫して考えることを重視する。	
10						○自分の体力を自覚し目標をもって学習できるようにするとともに、体力(中学年では主に敏捷性や調整力)の向上を図る動きを多く取り入れる。	
						○運動技能や知識についての評価だけでなく、関心や意欲を重視する。	
11						○運動の楽しさを味わうための工夫や自分の運動能力に応じた目標に向けた努力の様子を評価する。また、自己評価カードや児童相互の評価も大切にす。	
12							
家庭						○授業時間は運動量をしっかり確保する。また、休憩時間には、外で元気に体を動かして遊ぶことや、学校や家庭でも体力を高めるような運動を継続することを奨励する。	

評価に関する考え方

学習評価について

令和2年度からは、学習評価の観点(連絡表の項目)が、すべての教科において、次の3つの観点到統一されました。

3つの観点で評価を行うとともに、3つの力を育てます!

- ①知識・技能**
学習活動を通して、知識・技能を身に付けている状況を確認します。また、それだけでなく、身に付けた知識・技能をこれまでに習った知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活に活かせるくらいに理解したり身に付けたりしているかどうかを確認します。
【育てる力】
一つ一つの知識や技能を身に付けながら、すでに持っている知識や経験・技能と組み合わせることで、身に付けた知識や技能をより定着させて、社会生活で使えるものにしていきます。
- ②思考・判断・表現**
知識や技能を活用して、課題を解決する等するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。
【育てる力】
・課題を見いだし、自ら方法を考え、結果を予測しながらすすめて、解決していく力を身に付けます。
・あらゆる情報から自分の考えをつくり、文章や発話で表現したり、多様な考えを整理したりして、集団としての考えをつくり出していく力を身に付けます。
- ③主体的に学習に取り組む態度**
自分の学習状況をつかみ、学習の進め方について粘り強く何度も試すなどして、自分の学習を調整しながら学ぼうとしているかを評価します。
【育てる力】
学習の目標を持ち、進め方を意識しながら新たな学習につなげながら、粘り強く知識・技能を身に付けたり、思考・判断・表現をしようとする力を身に付けます。

「粘り強く、自己調整する姿のイメージ例」
「できなかったところをもう一度やってみよう!」
「友達のやり方をまねしてみたら、うまくいった!」
「となりの友達に聞いてみよう。」
「次はこのやり方を試してみよう。」

- 習状況を捉えるものです。観点別に主な評価方法を示します。
- 知識・技能**
 - ペーパーテスト・実技テスト
 - ・一つ一つの知識を身に付けたかを問う問題や、すでに持っている知識や経験・技能との関連性を問う問題 等
 - 知識や技能を用いる多様な方法
 - ・知識や技能を用いて文章で説明したり、観察・実験をしたり、式やグラフで表すことができるか 等
 - 思考・判断・表現**
 - ペーパーテスト
 - ・知識や技能を活用して考え、文章や式を使って説明したり、判断した理由を問う問題 等
 - 論述やレポートの作成、発表
 - ・知識や技能を活用して考え、文章や式、グラフを使って分かりやすく表現しているか
 - グループや学級における話し合い
 - ・自分の考えを友達に正確に伝えているか
 - ・友達の考えや意見をよく聞き、自分の考えに活かしているか
 - ・意見を出し合い、よさを認め合ったり、考えをまとめているか
 - 作品の制作や表現
 - ・知識や技能がどのように活用されているか
 - 主体的に学習に取り組む態度**
 - ノートやレポート等における記述
 - ・課題を見いだし、解決に向けて、思考・判断・表現することに粘り強く取り組んでいるか
 - ・課題に対してまじめや振り返りを主体的に書き、新たな学習につなげているか
 - 授業中の発言や教師による行動観察
 - ・自分なりの学びの工夫や、友達からの学び、次に活かしたいこと等が表れているか